

こんなことができます!

子どもの体力、 運動能力向上の 取組をサポート します



児童・生徒の体力低下が叫ばれている現在、体育が果たす役割はとて大きくなくなっています。福島県内小学生の体力、運動能力向上、肥満率減少のために学校、地域ができることについて調査、研究を行っています。



夢

福島の子供たちの体力、
運動能力を向上させたい!

人間発達文化学類

小川 宏

OGAWA Hiroshi

教授 体育学修士

専門分野

スポーツ哲学、スポーツ教育学

特許情報、著書、論文

震災前後の福島の子どものたちの体力・運動能力はどうなったか?
(子どものからだと心白書2013)

想定するパートナー

県教育委員会、小学校、地方自治体など

具体的な連携、事業化のイメージ

体力向上方策の計画、立案、効果検証、改善策検討など

これまでの取組事例

福島県教育委員会と共同して運動プログラムを開発し、DVDと解説書を作成して県内の全小学校に配布しました。その後プログラムの効果について調査研究を行いました。

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

